

平成 30 年度 事業報告

【概 括】

平成 30 年度は、10 月に前所長が定年退職し、後任として副所長が昇格し、所長職を引き継ぎました。この交代は当初より予定されており、事務引継ぎ等は円滑に行うことが出来ました。新所長が本部と明日都浜大津に事務所がある大津市権利擁護サポートセンター、大津市障害者虐待防止センターの管理職業務（一部、担当業務）を担いました。

平成 30 年度は次の 3 項目

1. 本人の思い（意思）を大切にす権利擁護支援に取り組みます。
2. 国の成年後見制度利用促進基本計画を見据えた権利擁護支援に取り組みます。
3. 職員一人ひとりの対人援助技術の向上を図ります。

を重点項目として掲げ、事業に取り組みました。

重点項目 1 “あさがおスピリッツ”をもとに本部、権利擁護サポートセンター、障害者虐待防止センターの職員一人ひとりが、相談援助や法人後見など担当は異なっても、それぞれの担当部門において高齢者・障害者本人の思い（意思）を大切にす権利擁護支援に努めました。実際、成年後見制度の申立支援では、周囲の意向如何に関わらず、ご本人はどのように思っておられるのか確認しながら、相談に対応しました。また、法人後見では、ご本人が“こうしたい”という思い（意思）を引き出すことを第一に活動しました。

重点項目 2 成年後見制度の利用促進のうち市町が中心となって取り組みを進める部分については、なかなか進展が見られない中、大津では弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職や権利擁護支援団体が中心となり“出来る部分は試行的にやっさいこう”との思いのもと、その人に適切な成年後見人等となるべき候補者を考える「受任調整会議」を 2 回開催しました。実際、受任調整会議で決めた候補者が成年後見人等に選任されました。

重点項目 3 常勤職員で構成される研修委員会が年間を通じた研修計画を初めて作成し、これに基づきキャリアコンサルタント、職員による研修会（全職員対象）を計画的に開催しました。

【事業報告】

1. 保健・福祉・医療に関する総合相談事業

(1) 本部

高齢者虐待・成年後見相談事業（滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業）
実相談件数は 21 件、延べ相談件数は 35 件でした。

(2) 大津市権利擁護サポートセンター

権利擁護支援・成年後見制度利用支援事業（大津市受託：権利擁護サポートセンター運営事業）

実相談件数が 283 件、延べ相談件数が 3,278 件でした。

表 1【年度別実相談件数推移】 平成 17～30 年度 (件)

年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
県事業	—	91	70	65	93	68	64	39	39	19	33	22	30	21
大津市	158	198	173	177	198	205	212	201	180	219	269	276	265	283
彦根市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	84	134	149	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	0	0
合 計	158	289	243	242	291	273	276	240	219	238	386	438	444	304

図 1【年度別実相談件数推移】 平成 17～30 年度

年度別実相談件数推移

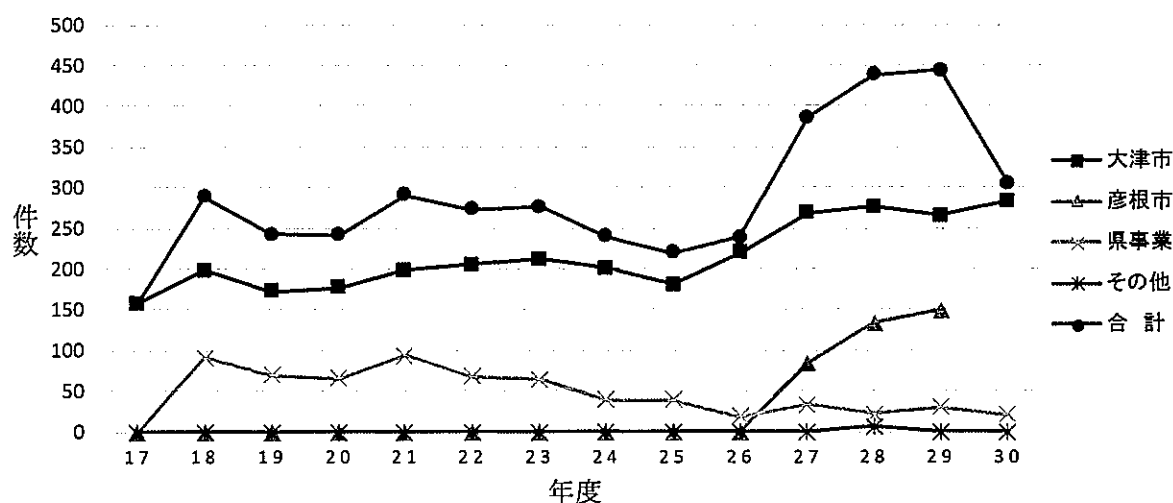


表 2【月別延べ相談件数推移】 平成 30 年度 (件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
県事業	1	0	1	5	7	1	0	3	2	3	5	7	35
大津市	274	318	295	299	281	238	272	284	259	227	255	276	3,278
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	275	318	296	304	288	239	272	287	261	230	260	283	3,313

表3【活動拠点別延べ相談件数の内訳】 平成30年度 (件)

種別	滋賀県				その他(県外等)				大津市				合計
	虐待	成年後見	権利擁護	小計	虐待	成年後見	権利擁護	小計	虐待	成年後見	権利擁護	小計	
高齢	13	10	12	35	0	0	0	0	15	991	1,118	2,124	2,159
障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	352	802	1,154	1,154
合計	13	10	12	35	0	0	0	0	15	1,343	1,920	3,278	3,313

2. 権利擁護、成年後見に関する事務の提供

法人後見事業(本部)

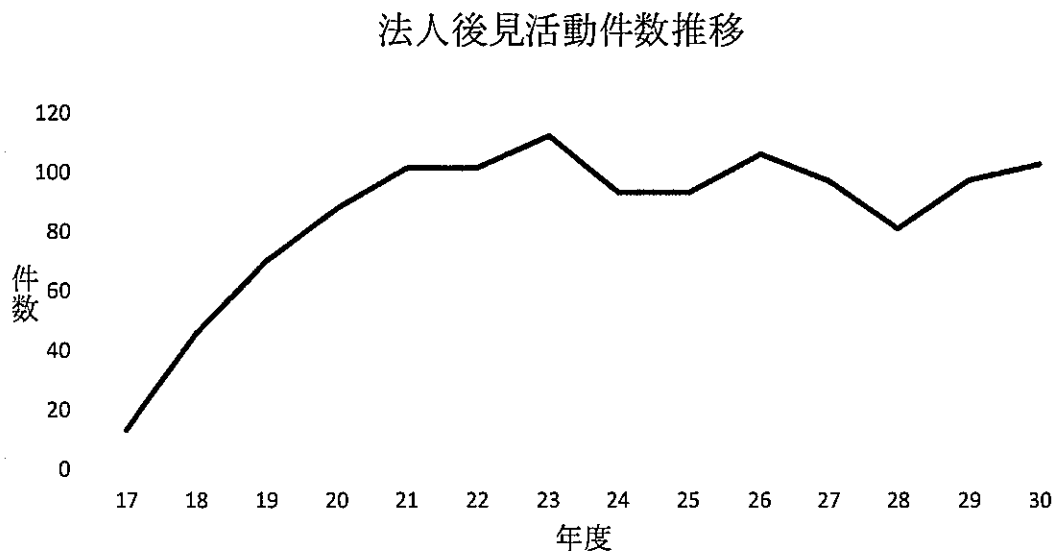
30年度は相談員:3名(所長含む)、後見活動員:8名(5名から3名増員)で担当しました。主として後見活動員の増員により、新規受任件数が19件増えました。しかし、19件の特徴として、相談員・後見活動員が今まで以上にご本人と直接関わる時間が大幅増え、受任件数は計画どおりには伸びませんでした。一方で、死亡等終了件数は13件ありました。

結果として、30年度末受任件数は103件となり、29年度と比較すると年度末受任件数は6名増加にとどまりました。

表4【後見等受任・終了件数推移】 平成17~30年度 (件)

年度	後見		保佐		補助		合計		年度末受任件数
	受任	終了	受任	終了	受任	終了	受任	終了	
17	10	0	2	0	1	0	13	0	13
18	30	2	4	1	2	0	36	3	46
19	19	6	9	1	3	0	31	7	70
20	20	5	4	2	2	1	26	8	88
21	17	9	5	2	3	1	25	12	101
22	8	8	2	1	1	2	11	11	101
23	13	5	2	2	4	1	19	8	112
24	2	19	0	2	0	0	2	21	93
25	3	5	1	2	3	0	7	7	93
26	10	6	5	0	7	3	22	9	106
27	2	11	2	3	3	2	7	16	97
28	0	10	1	5	0	2	1	17	81
29	12	8	7	1	6	0	25	9	97
30	9	10	8	2	2	1	19	13	103
累計	155	104	52	24	37	13	244	141	
現在受任件数	51		28		24		103		

図2【法人後見活動件数推移】 平成17～30年度



3. 権利擁護、成年後見制度に関する研修事業

(1) 本部

高齢者虐待問題研修会（滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業）

県内の地域包括支援センターや、管理職を交えた市町担当課の職員を対象に、高齢者虐待対応や養護者支援の視点と面接技術を習得することを目的とした高齢者虐待問題研修会を実施しました。

【実施日】 平成31年1月23日(水) 9:30～16:30

平成31年1月24日(木) 9:30～16:30

【実施場所】 1月23日：大津合同庁舎

1月24日：滋賀県庁

【講師】 田村 満子さん（社会福祉士・有限会社たむらソーシャルネット）

【参加者数】 延べ113名

(2) 大津市障害者虐待防止センター

市内の障害福祉サービス事業所の管理職を対象に、虐待防止の体制整備、組織運営および人材育成をテーマとした研修会を実施しました。

【実施日】 平成30年12月19日(水) 13:30～15:30

【実施場所】 大津市民文化会館

【講師】 松上 利男さん（北摂杉の子会 理事長）

【参加者数】 41名

4. 権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

(1) 本部

①成年後見制度セミナー（滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業）

県民や民生委員児童委員、保健福祉関係職員を対象に、成年後見制度の今後に関するセミナーを実施しました。

【実施日】 平成30年8月24日（金）14:00～16:30

【実施場所】 ピアザ淡海

【内容】 講演：「成年後見制度のこれから」～意思決定支援ってどういうこと？～

【講師】 佐藤 彰一さん（國學院大學法学部 教授）

【参加者数】 125名

②講師・講演等

県内外の関係機関、行政からの以下の要請を受け、講師を派遣しました。

月日	主催	テーマ
6/19（火）	長浜市高齢福祉介護課	ケアマネ研修「高齢者虐待」
9/29（土）	滋賀県社会福祉士会	社会福祉士が虐待にどうかかわるか
8/31（金）	滋賀県障害福祉課	市町行政職員向け障害者虐待防止研修①
9/26（水）	滋賀県障害福祉課	市町行政職員向け障害者虐待防止研修②
10/23（火）	滋賀県（県社協福祉研修センター）	権利擁護推進員養成研修①
11/21（水）	滋賀県精神医療センター	家族会研修「成年後見制度」
12/14（水）	椋生の里（高島市）	虐待防止と認知症ケア
12/25（火）	滋賀県（県社協福祉研修センター）	権利擁護推進員養成研修②
1/7（月）	滋賀県（政策研修センター）	人権研修指導者養成研修
1/13（日）	滋賀県（認知症に係る医療と介護の滋賀県大会）	認知症の人における後見人の役割
2/19（火）	長浜市社会福祉協議会	ケアマネ研修「高齢者虐待」
3/1（金）	高島市スキルアップ事例検討研修会	虐待事案の事例検討
3/14（木）	社会保険労務士後見センター	事例から学ぶ後見活動について
3/16（土）	滋賀県訪問介護員 人権研修	虐待の対処の仕方
3/22（金）	滋賀弁護士会	後見人の実務「身上監護の実際」

(2) 大津市権利擁護サポートセンター

啓発・育成事業（大津市受託：権利擁護サポートセンター運営事業）

各機関・団体からの依頼を受け、次の啓発・育成事業を実施しました。

月日	名称	内容
4/2（月）	ナルクびわこ湖西	成年後見制度について
4/17（火）	大津市社会福祉士会議	自己紹介・今年度の役割分担等
4/27（金）	ゆうがお会	事例検討（虐待対応について）
5/17（木）	あんしん長寿相談所新人職員向け研修	高齢者の権利擁護について
5/17（木）	あんしん長寿相談所新人職員向け研修	高齢者虐待対応の初動について
5/18（金）	ゆうがお会	事例検討（虐待対応について）

5/27 (日)	株式会社ラ・ケア職員向け研修	権利擁護・成年後見制度について
6/8 (金)	グループホーム夕照苑認知症ケア現地相談	高齢者虐待防止と認知症ケア
7/2 (月)	大津市社会福祉士会議	虐待研修、活動計画書、その他情報交換等
7/19 (木)	比叡すこやか事業団職員研修会	成年後見制度について
7/20 (金)	ゆうがお会	虐待検討会議や各包括の支援体制について
7/21 (土)	山中比叡平学区「人権を考える大津市民のつどい」	成年後見制度の上手な活用法
9/20 (木)	大津市社会福祉士会議	虐待研修、その他情報交換等
9/21 (金)	ゆうがお会	事例検討等
9/26 (水)	桐生園職員研修	高齢者虐待について
10/29 (月)	株式会社関西サンガ高齢者介護研究会	高齢者の意思決定支援を考える
11/18 (日)	株式会社ラ・ケア職員向け研修会	権利擁護・成年後見制度について
11/21 (水)	滋賀県精神医療センター家族会「学習会」	成年後見制度について
11/26 (月)	大津社会福祉協議会実習生研修	成年後見制度
11/30 (金)	ケアタウンからさき職員勉強会	成年後見制度について
1/16 (水)	大津市高齢者虐待予防勉強会	高齢者虐待への対応・ケアマネの役割
1/22 (火)	大津市社会福祉士会議	高齢者虐待防止講座、高齢者虐待検討会等研修会開催報告、情報共有など
2/15 (金)	ゆうがお会	事例検討等
2/16 (土)	マザーレイク認知症カフェ	成年後見制度について
3/2 (土)	富士見学区「人権・生涯」学習推進協議会	知っておきたい「成年後見制度」
3/12 (火)	大津市社会福祉士会議	来年度の虐待防止研修について
3/25 (月)	大津商工会議所 人権教育研修	成年後見制度の理解

(3) 大津市障害者虐待防止センター

「5.(2) 大津市障害者虐待防止センターの運営」参照。

5. その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

(1) 社会福祉法人との協働による障害者の地域生活のための法人後見事業（日本財団助成事業）

日本財団の助成を受け、上記事業の実施について検討を進めました。

1) 目的

障害者が成年後見制度を利用する三大動機は、財産管理（預貯金の管理）、身上監護（障害福祉の契約をはじめ障害者の生活の安定）、親なき後の不安です。しかし、成年後見制度の利用は進んでいるとは言い難い状況にあります。

そこで、あさがおがこれまで実施してきたきめ細かな法人後見の経験を活かし、社会福祉法人等との協働によって、一人ひとりの障害者の個別性をより理解し、本人の意思決定を支援する法人後見の体制を作り成年後見制度の利用を進めることを目的としました。

2) 内容

検討委員会を設定し、6回に渡り検討を進め、「社会福祉法人との協働による障害者の地域生活のための法人後見《手引き》【2018年度版】」として取りまとめました。

具体的な法人後見の実施方法は、社会福祉法人に所属する職員があさがおに出向し、あさがお職員（相談員）と協働して法人後見を行う形式としました。さらに、出向職員が担当する成年被後見人等（障害者）は、自分が所属する社会福祉法人以外の法人が実施する障害福祉サービスの利用者となりました。

《検討委員会》

1) 委員：

障害福祉サービス事業者（社会福祉法人びわこ学園、社会福祉法人しが夢翔会、社会福祉法人おおつ福祉会、社会福祉法人美輪湖の家大津）、公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会、弁護士、司法書士、社会福祉士 計9人

2) 検討事項：

実施体制について、費用基準について

(2) 大津市障害者虐待防止センター運営（大津市受託：大津市障害者虐待防止センター等業務）

障害者虐待防止センターでは、①障害者虐待の通報受付、②養護者による虐待の防止・相談や対応、③広報・啓発活動に取り組みました。

項目	件数
① 通報・相談・届出の受理	71件
② 養護者による虐待の防止・相談や対応	1,020件
③ 広報・啓発活動	
・障害福祉サービス事業所に出向き虐待についての広報	39事業所
・事業所・団体等向け虐待防止講座（出前講座）	10回
・障害当事者向け虐待防止講座	2回
・障害福祉サービス事業所虐待防止研修会(職員向け)	1回
・障害福祉サービス事業所虐待防止研修会(管理職向け)	1回（外部講師）

(3) 権利擁護サポーター養成講座（大津市受託：権利擁護サポートセンター運営事業）

地域の福祉に関心のある市民を対象に、高齢者や障害者についての権利擁護の基礎知識を学び、多くの市民が地域の権利擁護の応援団として見守り活動ができることを目的に研修を開催しました。

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	9月10日（月）	明日都浜大津 ふれあいプラザ	8名
第2回	9月11日（火）		7名

* 研修修了証交付者：4名

(4) 親族後見人交流会

親族の成年後見人等となって活動されている方（親族後見人）同士で懇談できる交流会

を開催しました。専門家の助言を受けながら、親族ならではの困りごとや他の後見人の話を聞いたり、日々の活動について気軽に語り合いました。皆さん不安を抱えながら活動されており、今後も継続的な後見人支援の必要性を感じました。

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	8月20日(月)	明日都浜大津 ふれあいプラザ	12名
第2回	3月20日(水)		7名

(5) ネットワーク構築等支援事業(滋賀県受託:滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業)

県内の権利擁護に関する地域連携ネットワークづくりを促進するため、市町、各支援機関及び専門職が参加する「権利擁護(成年後見制度)に関わる関係機関のネットワーク構築のための研修会」を開催し、情報交換・意見交換を行いました。

【実施日】 平成31年3月18日(月) 13:30~16:30

【実施場所】 ピアザ淡海 207会議室

【参加者数】 63名

(6) 滋賀ネットワーク懇談会(ネット懇しが)(滋賀県受託:滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業)

平成30年度より、県内の権利擁護・成年後見に関わる専門職、社会福祉協議会、権利擁護支援団体等が権利擁護・成年後見等に関する情報を共有するとともに、事例検討等を行う“ネット懇しが”の事務局の役割を担いました。30年度は全回、大津市内で開催したこともあり、前年度より参加者が減りました。

回	月日	内容
第1回	5月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員について ・会員名簿の作成について ・平成30年度ネット懇しがの取り組みについて ・成年後見制度利用促進において、①ネット懇しがが、②会員一人ひとりが果たせること、果たしたいことについて ・「課題・ネット懇しがで取り組みたいこと等」の取り扱いについて
第2回	7月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度ネット懇しがの取り組みについて(案) ① 成年後見制度利用促進に関して <ul style="list-style-type: none"> ・後見人支援 ・市民後見人の研修・育成・活用 ② 住居の確保が困難な方々の入居支援
第3回	9月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット懇しがの活動内容等について ・成年後見人等の居住に関して直面した問題
第4回	11月16日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討 ・成年後見制度利用促進に係る市町村セミナー(報告)
第5回	1月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人しが入居支援センターの取り組みについて <p style="text-align: center;">代表理事 尾畑 聡英さん</p>

		・各会の取り組み状況 滋賀弁護士会、リーガルサポート滋賀支部、ばあとなあ滋賀 社会保険労務士会、コスモス滋賀県支部
第6回	3月18日(月)	権利擁護(成年後見制度)に関わる関係機関のネットワーク構築に 係る研修会と合同開催

【おおつネット懇事務局としての実施】(7)～(9)

(7) 高齢者・障害者なんでも相談会

市民等が抱える問題を様々な専門職が一堂に会し、問題解決に向け“ワンストップ”で対応する“なんでも相談会”を開催しました。合わせて、関係団体のネットワークを充実させ、権利擁護支援を行うバックアップ体制の構築を図ることを目的とし、専門職間の交流を深めました。

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	1月30日(水)	明日都浜大津 ふれあいプラザ	相談者 14名 スタッフ 28名
第2回	3月16日(土)		相談者 8名 スタッフ 28名

(8) 事例検討会

権利擁護・成年後見に携わる行政職および専門職が日頃の活動を振り返り、権利擁護支援の新たな視点や気づきを目的に事例検討会を開催し、多職種での意見交換を行うことができました。

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	7月30日(月)	明日都浜大津 ふれあいプラザ	24名
第2回	11月26日(月)		31名
第3回	3月16日(土)		22名

(9) 受任調整会議

成年後見制度の利用促進では「利用者がメリットを感じられるようにすること」を目標の1つに掲げており、これを実現するには、利用者に“適任の”成年後見人等が就くことが求められます。そこで、適任者が選任されるよう、県内初の受任候補者を決める受任調整会議を開催しました。取り上げた事案では、福祉的支援が急務なことから福祉職の候補者を選定しました。今後も制度を利用される方がメリットを実感してもらえるよう受任者調整の必要性を感じました。

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	8月27日(月)	大津市役所 本館4階会議室	19名
第2回	1月18日(金)	大津市役所 新館3階会議室	15名

(10) 大津市高齢者虐待対応検討会（大津市受託：大津市高齢者虐待対応指導事業）

高齢者虐待ケースを検討する高齢者虐待対応検討会（主催：大津市、毎月開催）に弁護士とあさがお職員が出席し、市職員に被虐待者、虐待者への対応方法、虐待対応へのアドバイスを行いました。

また、8月に大津市及び地域包括支援センター職員を対象とした虐待の初動期対応の研修会、1月に介護支援専門員を対象とした虐待予防研修会を実施しました。

(11) 全国権利擁護支援ネットワーク活動

全国権利擁護支援ネットワークの運営に関わり、実践交流会、全国フォーラム、研修、入会審査のための視察等に参加しました。

(12) 各種協議会等への委員派遣等

- ① 滋賀県虐待防止推進連絡会議（1回）
- ② 滋賀県認知症施策推進会議（1回）
- ③ 滋賀県運営適正化委員会（1回）
- ④ 大津市社会福祉審議会地域福祉専門分科会（1回）
- ⑤ 大津市認知症・高齢者虐待防止地域支援推進会議（2回）
- ⑥ 大津市自殺対策連絡協議会（1回）
- ⑦ 大津市地域包括支援センター社会福祉士会議（5回）
- ⑧ 大津市社会福祉協議会第三者委員（2回）
- ⑨ 権利擁護センターネットワーク会議（1回）
- ⑩ 甲賀・湖南成年後見センターばんじー法人後見受任審査委員会（1回）
- ⑪ 家庭裁判所との連絡会（1回）
- ⑫ 全国権利擁護支援ネットワーク運営委員会（4回）
- ⑬ 三士会三団体連絡会（6回）

6. 法人内の取り組み

(1) 認定特定非営利活動法人の“認定”の更新

認定特定非営利活動法人としての“認定”の有効期間が平成31年1月14日までであったため、認定の更新申請をし、新たに5年間（平成31年1月15日～令和6年1月14日）までの認定を受けました。

(2) 職場委員会活動

常勤職員で構成される広報、研修、福利厚生の各委員会を立ち上げ活動しました。

① 広報委員会

あさがおや権利擁護をより知ってもらうため、マスコットキャラクター“ががお”を作成しました。

② 研修委員会

年間研修計画を作成し、全職員対象に3回の研修を開催しました。

月日	内容・講師
8月6日(月)	「障害特性について」
8月10日(金)	あさがお相談員 伊関 信博
9月25日(火)	「講師・セミナーの進め方ー講師としての基本的な知識・スキル・心構えー」
9月27日(木)	Office AKI キャリアコンサルタント 長崎 俊昭さん
2月20日(火)	「成年後見制度利用促進と家族信託について」
2月27日(水)	あさがお相談員 楠本 幸

③ 福利厚生委員会

(一財) 大津市勤労者互助会に加入し、職員が個人で様々なイベント等に参加出来るようにしました。また、歓迎会・送別会など職員の交流を図る懇親会を開催しました。

(3) ホームページのリニューアル

あさがおホームページをリニューアルしました。スマホにも対応しています。Facebookにもリンクしています。

また、ホームページアドレスも変わりました。

新しいアドレス：<https://npo-asagao.com/>

(4) 寄付の拡大

あさがおの権利擁護活動の周知・理解を図りながら、寄付の依頼に努めました。会員でない方にも積極的に寄付の依頼を行いました。

【寄付件数】 56件

【寄付額】 648,509円

(5) 機関紙あさがお通信の発行

4月、7月、10月、1月の年4回、あさがお通信を発行しました。

(6) 会議等の開催

- ① 総会 (1回)
- ② 理事会 (6回)
- ③ 職員会議 (12回)
- ④ 相談員会議 (45回)
- ⑤ 法人後見担当者会議 (12回)
- ⑥ 理事長・管理職会議 (10回)
- ⑦ 管理職会議 (2回)
- ⑧ 事務局会議 (6回)
- ⑨ 弁護士相談 (11回)